

ARAI NEWS

Actual Story From Inside.

アドシス AdSisに 注目して下さい。



アドシスGタイプ

シールドの取りはずしは面倒。だから、裏側の汚れが気になる時、本当なら取り外して水で洗えばきれいになるのに、ついそのまま、ウェスで拭くだけで済ましちゃう。すると端の一番おもしろい部分に汚れが残って悔しい思いをした、そんな経験ありませんか？アライもバイク大好き人間、同じように悔しい思いをしてました。そこで、その悔しさも解決しちゃうおうというので、この新しいシールドシステム「AdSis」の開発プロジェクトはスタートしたのです。今から2年前のことです。

開発にあたっては、まず、次の3つの条件を満たすシールドを作るとそのター

ゲットをしまりました。第一、コイン等、道具を一切使わずに簡単に脱着ができること。第二、脱着は容易でも、意図的な操作を加えなければ決して外れることなく、信頼性が高いこと。第三、シールド取り外しの際、なくすような部品の出ないこと。以上の3つです。アライでは数多くのアイデアが試作されました。でも、AdSisとして世に出るのは、シールドとしての機能をしっかりと備えながら、前の3つの条件を全て満たすものだけ。だからこそAdSisなら、シールド装着に関する多くの悩みが、一挙に解決される訳です。そして、AdSisとはAdvanced Shield Installation Systemの略、その便利なシステムの総称です。AdSisのプロジェクトでは、複数のシステムの開発が同時に進行するかたちになりました。すでに昨秋の東京モーターショーで、ジェット型に取り付けられたAdSisのZタイプを発表させていただきました。あのジェットを一瞥になり、いつ出るのかと心待ちにしていらした方も多いのではないかと思います。ですが、アライではまず、フルフェイスタイプに取り付けられる別構造、別設計のAdSis Gタイプから世に出させていただくことになりました。

このGタイプも勿論、AdSisの3つの条件をすべて満たしています。ですから簡単な動作により、容易に脱着できるにかかわらず、装着感と動きは非常にしっかりしています。又、通常の使用条件では決して外れることのないよう、ロック機構も数カ所、設けました。さらにホルダーに取り付けられたストリングは、紛失

の心配をなくすだけでなく、4kg以上の荷重に耐えるよう設計されているので、ヘルメットを落として傷付ける心配もありません。しかも、着脱は、だれがやっても30秒もあれば充分、ヘルメット本体との密着性は一定ですから、シールドの付け方がまずくて隙間風が入るなんて問題もなくなるわけです。

AdSisは、まずGタイプから、4月に発売となる新製品「GIGA」に装着されて世に出されます。そして、これにZタイプが続く予定ですが、更に、ZとGに続くAdSisの第3弾も開発中です。これは、皆さんが現在お持ちのASTROVやFV、ラバイドなどをそのまま、この便利なAdSisに対応させていただきます。ただ、このオプションです。これも近い将来、発表の予定ですが、スケジュールとしては「ASTROV」対応のものより発売させていたただけるはずですよ。

アライは8年前、オムニを発表し、ヘルメットシールドのワンタッチ開閉機構に先鞭をつけました。今やワンタッチは常識、オムニはヘルメットの流れを変えました。そして、今回はAdSis、これもヘルメットの常識となる事でしょう。この春「AdSis」に注目して下さい。

